



障がい者雇用普及促進セミナーを開催しました！

平成 28 年 7 月 6 日、平成 28 年度「夢ふくおかネットワーク」事業 障がい者雇用普及促進セミナーを福岡市立特別支援学校「博多高等学園」で開催しました。

本セミナーは、福岡市職員の障がい者雇用の普及促進を目的に、また、**障がい者インターンシップ事業**(※下記参照)の円滑な受入れを目的とし、福岡市立博多高等学園における作業学習や学校見学の内容で行いました。

当日は庁内各局から 34 名の職員が参加しました。



▲教育委員会
中村指導部長の挨拶



▲博多高等学園
長谷川校長の挨拶

【当日の内容】

1. 教育委員会 挨拶
2. 学校長 挨拶
3. 「夢ふくおかネットワーク」の取組・
障がい者インターンシップ事業について
4. 「博多高等学園」作業学習について
5. 作業学習見学
6. 質疑応答



【セミナー会場】福岡市立特別支援学校「博多高等学園」

障がい者インターンシップ事業とは・・・

毎年、福岡市保健福祉局が進めている **障がい者の庁内職場実習** のことです。(※庁内とは福岡市各局・区・室及び外郭団体のことです。)

【目的】

- ◆職場実習の場を提供することによる**就労支援**
- ◆障がい者雇用に対する**理解・普及促進**
- ◆市が率先して職場実習を受け入れることによる障がい者雇用の**啓発**



▲印刷・丁合作業の様子

就労を目指している福岡市立特別支援学校生徒、および福岡市障がい者就労支援センターに登録している方が実習を行います。例年、各部署や施設等から 30～40 件の実習の受入れをいただいています。特別支援学校高等部の生徒は、まだ経験の浅い 1～2 年生を中心に実習させていただいています。

【主な実習業務】

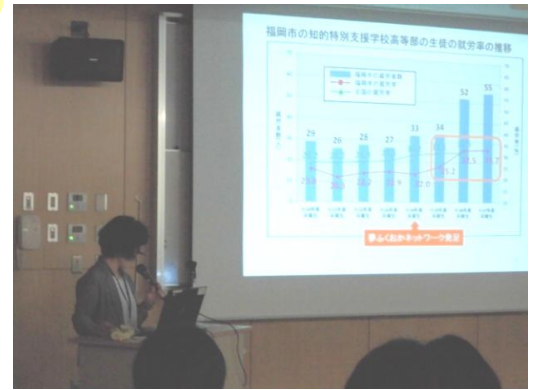
- ◆事務補助
 - * 文書・図書・資料などの整理
 - * コピー・印刷・丁合・製本
 - * 宛名書き
 - * ゴム印押し
 - * チラシの折り込み作業
 - * 新聞の切り抜き
 - * 文書目次・インデックスの作成
 - * アンケートの打込み など
- ◆教材作り
- ◆調理業務補助
- ◆清掃
- ◆園芸
- ◆道具類の手入れ
- ◆イベント準備・会場設営 など



▲本棚整理の様子

「夢ふくおかネットワーク」事業 インターンシップ事業

市立特別支援学校高等部卒業生の近年の就労状況や「夢ふくおかネットワーク」事業の取組の紹介、障がい者インターンシップ事業の説明をしました。障がい者インターンシップ事業では、例年行っている実習受入の具体的な内容やその成果、実習生やその保護者の感想なども紹介し、特別支援学校の生徒たちの実習受入れ促進を呼びかけました。



↑「夢ふくおかネットワーク」事業の紹介

博多高等学園 生徒による 学校紹介

引き続き博多高等学園の生徒たちによる学校紹介がありました。各作業班ごとにそれぞれの担当の生徒がパソコンでプレゼンテーションを行い、日頃生徒たちが取り組んでいる作業学習の内容を紹介しました。



発表の内容は自分たちで考え吟味したもので、発表も朝からリハーサルを重ねた甲斐があり、しっかりとプレゼンテーションできました。



↑生徒たちによるプレゼン
博多高等学園の作業学習について
自分たちの言葉で紹介しています

作業学習見学

博多高等学園では、作業活動を学習活動の中心にし、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習しています。

博多高等学園の生徒による作業学習のプレゼンテーションの後は3グループに分かれて作業見学と学校見学を行いました。それぞれのグループの案内役も博多高等学園の生徒が行い、【食品・接客】【清掃・福祉】【環境・園芸】【流通・事務】の4つの作業班について身振り手振りを加えながら丁寧に説明を行っていました。時には案内役の生徒だけでなく、作業を行っていた生徒にも説明やコメントを求めたりしていましたが、説明を求められた生徒も戸惑うことなく自分の言葉で一息懸命説明してくれた姿が印象的でした。



清掃・福祉班の洗車作業



環境・園芸班の木工作業



環境・園芸班の園芸作業



食品・接客班のカフェ運営



流通・事務班の布加工作業

セミナー終了後、参加された市内の皆様にお願ひしたアンケートの一部をご紹介します。

- ◆ 博多高等学園の取り組みがよくわかりました。実践に即したカリキュラムを実際に見ることができて感動しました。本物の教育はすごいですね。こうした特別支援学校の取り組みを自分自身があまり知らなかったことを反省しました。ありがとうございました。
- ◆ 生徒主体の説明が分かりやすく配慮も行き届いてとても感心しました。各作業班の見学の際も、皆気持ちの良い挨拶と笑顔で対応していただき、心が洗われるようにした。就職の定着率が良いということが非常に納得できました。
- ◆ インターンシップの受け入れに不安を持っていましたが、何ら問題ないと思えました。生徒の皆さんの丁寧な仕事ぶりに感動しました。
- ◆ 本セミナーを受けることで障がい者雇用について改めて考える良い機会となりました。
- ◆ 以前まではインターンシップの受け入れはしていなかったのですが、実習内容を知ることができたので、今後検討する材料とすることができました。

【セミナー開催にあたり、たくさんのご協力・ご参加、ありがとうございました。】



チャレキッズ
～障がいのある子どもたちの夢を叶えるプロジェクト～

大人になってやりたい仕事・なりたい職業 ランキング

	仕事・職業	人数	%
1位	パティシエ(ケーキ、お菓子)	47人	8.7%
2位	わからない	32人	5.9%
3位	料理人	25人	4.6%
4	パン屋さん	22人	4.1%
5	警察官	18人	3.3%
6	ゲームクリエイター	16人	2.9%
7	電車運転士	15人	2.8%
8	パソコンを使った仕事	12人	2.2%
8	野球選手	12人	2.2%
10	バス運転手	11人	2.0%
10	接客の仕事、店員さん	11人	2.0%
12	ペットショップ、ペットリマー	10人	1.8%
12	動物園飼育員	10人	1.8%
14	おすし屋さん	8人	1.5%
14	スーパーマーケットレジ係	8人	1.5%

実施対象：福岡市内の特別支援学校及び特別支援学級の小学生・中学生
回答者数：401人（回答数：543（延べ数））
調査方法：学校を通じてアンケート用紙を配布・回収
調査期間：平成28年4月～5月



大人になってやりたい仕事・なりたい職業 アンケート調査結果 発表！！

福岡市発達教育センター（福岡市教育委員会）とNPO法人との共働事業「チャレキッズプロジェクト」では、障がいのある子どもたちが夢に近づく、夢が生まれるといった実験的な取り組みを行い、障がいのある子どもたちの周りにはいる親や兄弟はもちろんのこと、就労や生活で大きく関わる地域社会の可能性も広げる事業を行なっています。

平成28年度は、スタートとして福岡市の特別支援学校・特別支援学級に在籍する小学生・中学生の子どもたちから『大人になってやりたい仕事・なりたい職業』を募集しました。そのアンケート調査結果とランキングをお知らせいたします。

1位は「パティシエ」。美味しくて大好きなケーキやお菓子をつくる仕事をしたいという子どもたちがたくさん。食べ物をつくる仕事（赤文字）が全部で102人、18.8%で、約2割を占めました。食べ物系のお仕事は身近なお仕事としてイメージしやすいのかもしれないですね。

第2位は「わからない」。たくさんの可能性があるからわからないのも当然。今はわからないからこそ、様々な仕事体験やいろんな社会経験をたくさんすることが大切ですね。体験や経験を通して見えてくるものがありますよ。

5位に「警察官」。お巡りさんは自分たちを守ってくれる正義の味方。そんな“人のためになる仕事”に憧れている子どもたちも多いようです。公共的な職業（黒文字）は全部で44人、8.1%。電車やバスの運転士も人気が高く合わせて26人いました。

時代をゆくIT系のお仕事、ゲームクリエイターやパソコンの仕事（青文字）は28人で、特にゲームクリエイターは男の子に人気でした。野球選手（茶文字）は12人、お店の仕事（オレンジ文字）は19人、動物に関わる仕事（緑文字）は20人となっています。

これらの回答結果をもとに夏休み期間を中心にチャレキッズお仕事体験を実施しました。様々な体験の様子はチャレキッズHPをご覧ください。

チャレキッズ

🔍 検索

【アンケートにご協力・ご参加、ありがとうございました。】

企業セミナーのご案内

共催 ・福岡市教育委員会 発達教育センター
・(一社)福岡県中小企業同友会
バリアフリー委員会

～障がい者が就労できる働きやすい職場環境づくりをめざして～

開催日時 平成 28 年 9 月 27 日 (火) 16:00～19:00

内 容 第 1 部 セミナー (16:00～18:00)

・基調講演 [和新工業(株)より報告]

・分科会

[業種ごとに事例報告とグループディスカッション]

第 2 部 交流会 (18:00～19:00)

開催場所 福岡県中小企業振興センタービル 202 会議室
(福岡市博多区吉塚本町 9-15)

参加費 1500 円 (交流会費含む)

様々な工夫や取り組みで
障がい者とともに働いている
事例をご紹介します！



組織づくりとして障がい者雇用を考える、そんな業種の異なる 4 社の企業をお呼びして、雇用・実習受入れの事例を紹介しながら障がい者雇用についての意見交換会を行います。

「障がい者雇用を考えているけど、どのように進めてい
いかわからない」「障がい者の方々がどんなお仕事ができるのか具体的に聞いてみたい」など、日頃障がい者雇用についてお悩みや疑問をお持ちの経営者、担当者の方々、奮ってご参加ください。

お申込み・お問い合わせ

福岡市教育委員会
発達教育センター 赤松まで
TEL (092) 845-0015
FAX (092) 845-0025
e-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp

「夢ふくおかネットワーク」 登録企業を募集いたします！

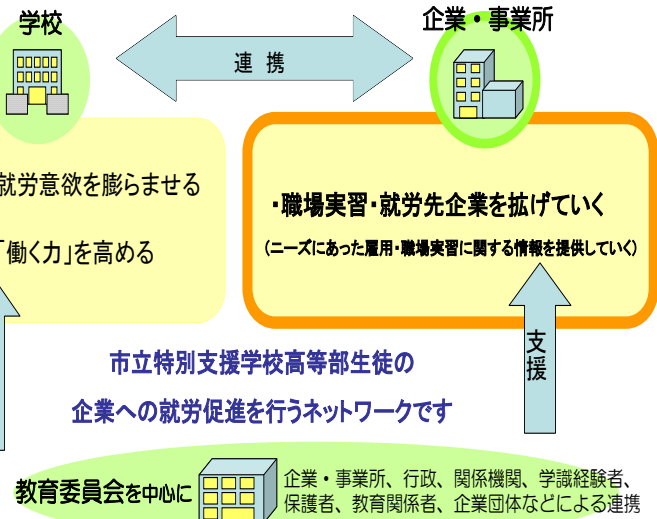
福岡市教育委員会は、企業・事業所、学校、関係機関、保護者、学識経験者等によるネットワークを立ち上げ、障がいのある市内高等部生徒の企業・事業所就職を、雇用される側(生徒)、雇用する側(企業・事業所)の両側面から捉え、推進していく取組を行っています。

主旨をご理解頂き、多くの企業・事業所様のご登録をぜひお願い致します！

現在、150 社・事業所様にご登録いただいています。
(平成 28 年 8 月 31 日現在)

*「夢ふくおかネットワーク」登録ご希望の方は
発達教育センター就職指導員(赤松)まで

「夢ふくおかネットワーク」とは？



福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜 2 丁目 1-6

TEL 092-845-0015

FAX 092-845-0025

E-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp

HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などをお寄せください。
※左記参照

